

「在宅医療と介護の連携で築く2025年の地域医療」のポイント

各都道府県は、自らの地域の特色を理解して、医療・介護の提供体制を整備することが必要

在宅医療と介護が連携した「地域包括ケアシステム」の確立には、医療行政を所管する都道府県と介護行政を所管する市町村が積極的に連携することが必要

地域医療構想を、真に地域住民の健康の保持増進に役立つものにするには、地域住民を含む様々な関係者が参加して議論し、地域の将来像（ビジョン）を共有して行動することが必要



1 医療・介護の制度・政策をわかりやすく提供

2 医療・介護に関するデータをまとめ、誰でも利用できるデータベースとして提供

3 データに乏しい在宅医療の需要を都道府県が把握できる方法の開発